

4

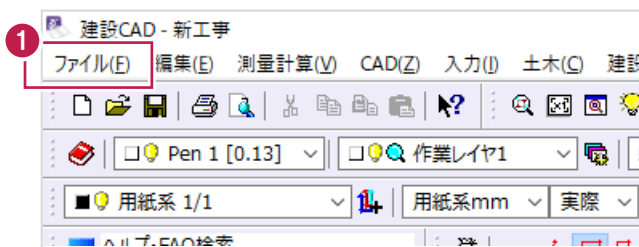
横断図や構造物図などを開く

ここでは「発注図を開くガイド」を使用して、横断図や構造物図の図面ファイルを開く方法を説明します。
操作例では、横断図を使用していますが、構造物図や「座標の設定をおこなわない平面図」などでも同様の操作で開くことができます。

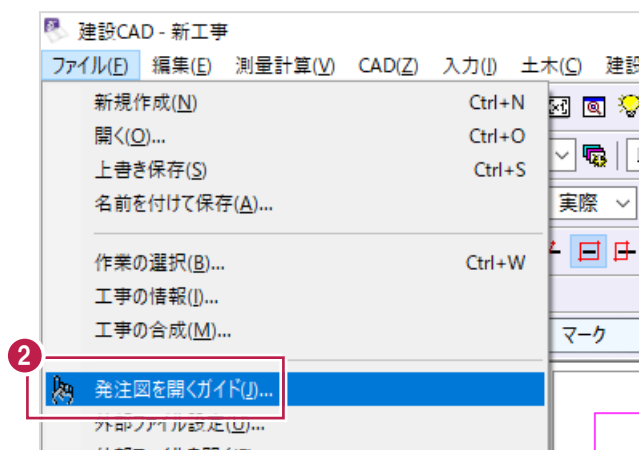
4-1 用紙の選択・図面を開く

ここでは、一連の操作をおこなうことができる「発注図を開くガイド」を利用して、用紙サイズを選択と、図面を一旦開くまでの操作を説明します。

① 画面左上の「ファイル」をクリックします。



② 表示されるメニューの「発注図を開くガイド」をクリックします。



左側にガイドバーが表示されます。
上から順に操作をおこないます。



- ③ 用紙サイズを選択します。
現時点で決められない場合は「A1（横）」を選択してください。

- ④ [用紙確定] をクリックします。

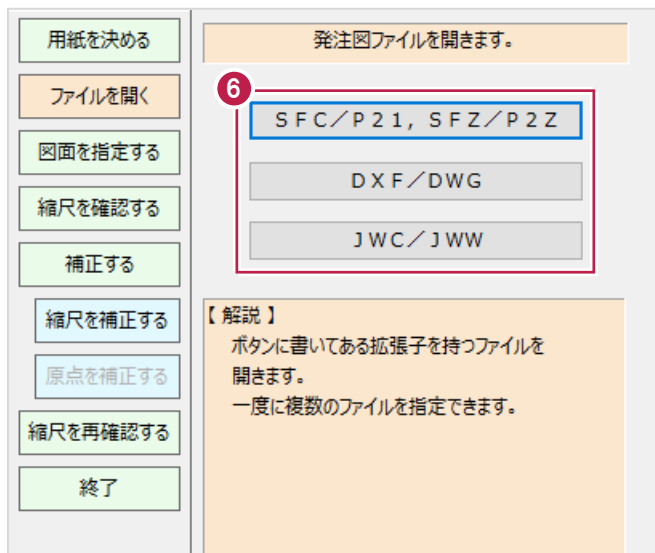
ここで指定する用紙サイズは
[建設CAD] 上で今後使用する
用紙サイズです。

名称	サイズ(縦×横)
A0(横)	801 × 1149
A1(横)	554 × 801
A2(横)	380 × 554
A3(横)	257 × 380
A4(横)	170 × 257
A0(縦)	1149 × 801
A1(縦)	801 × 554
A2(縦)	554 × 380
A3(縦)	380 × 257
A4(縦)	257 × 170

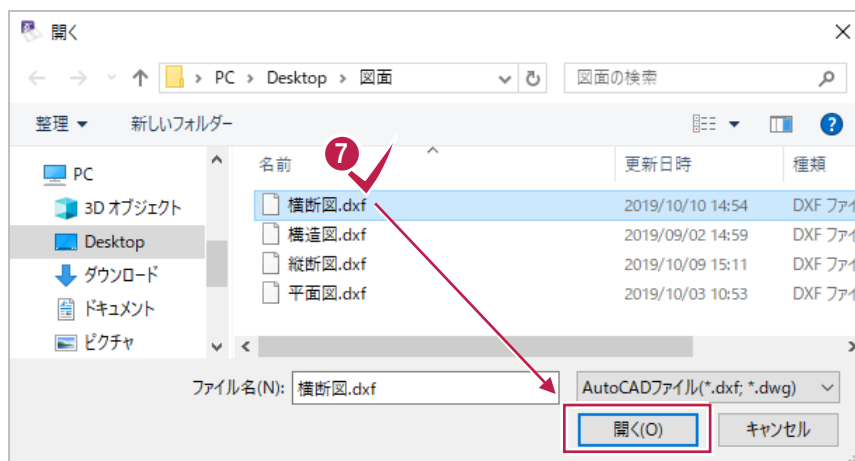
- ⑤ [ファイルを開く] をクリックします。

名称	サイズ(縦×横)
A0(横)	801 × 1149
A1(横)	554 × 801
A2(横)	380 × 554
A3(横)	257 × 380
A4(横)	170 × 257
A0(縦)	1149 × 801
A1(縦)	801 × 554
A2(縦)	554 × 380
A3(縦)	380 × 257
A4(縦)	257 × 170

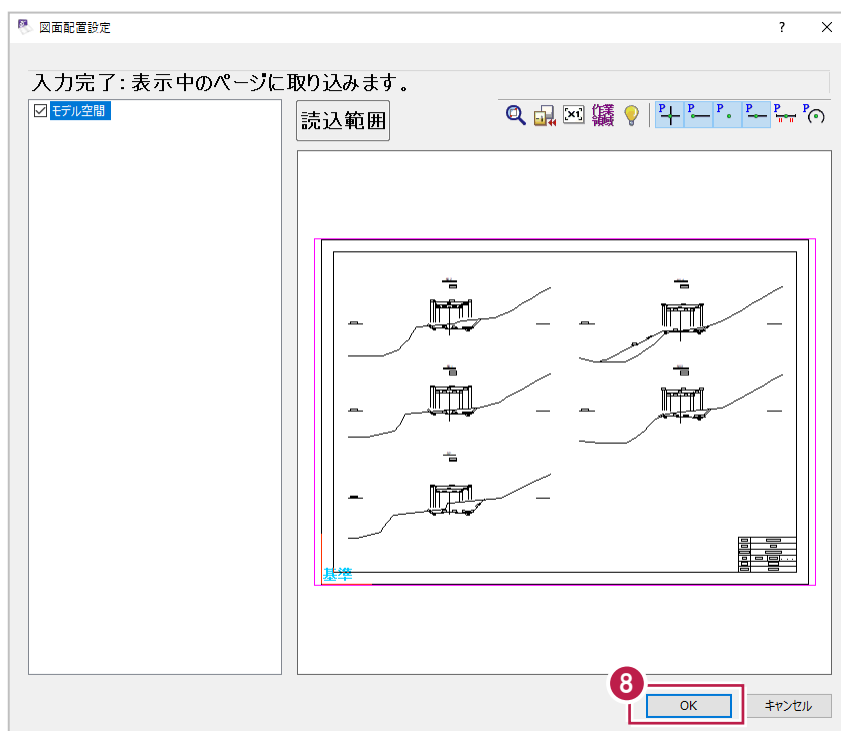
- 6 開こうとしている図面の
ファイル形式を選択します。



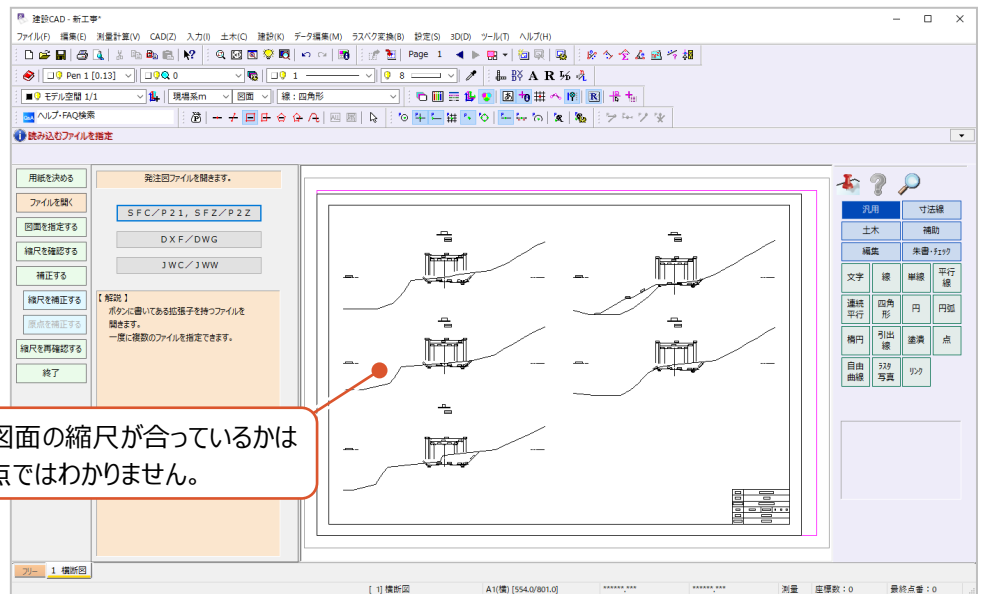
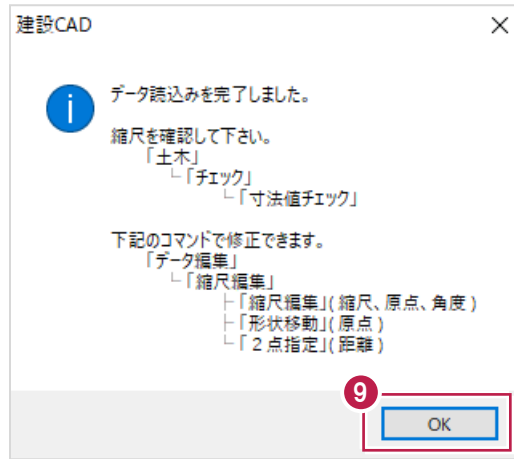
- 7 開く図面ファイルを選択して
[開く] をクリックします。



- 8 図面の内容を確認して
[OK] をクリックします。



- 9 [OK] をクリックします。
 画面上に図面が表示されます。
 ここでの作業はこれで終わりです。

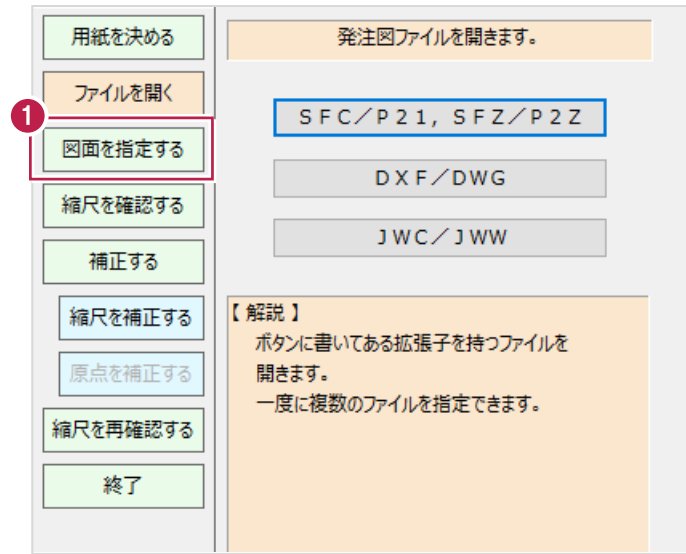


4-2 縮尺（図面サイズ）の補正

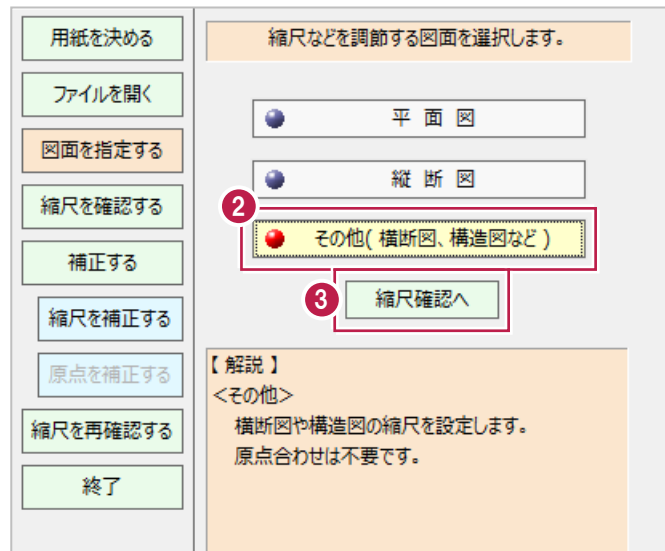
開いた図面の現在の縮尺を確認後、図面サイズを補正します。

現在の縮尺の確認には、寸法線など「点間距離がわかっている箇所」を使用します。

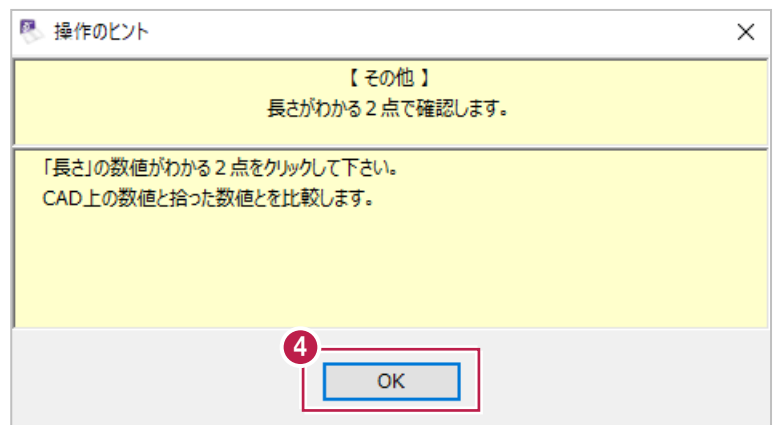
- 1 開いた図面の種類を選択します。
[図面を指定する] をクリックします。



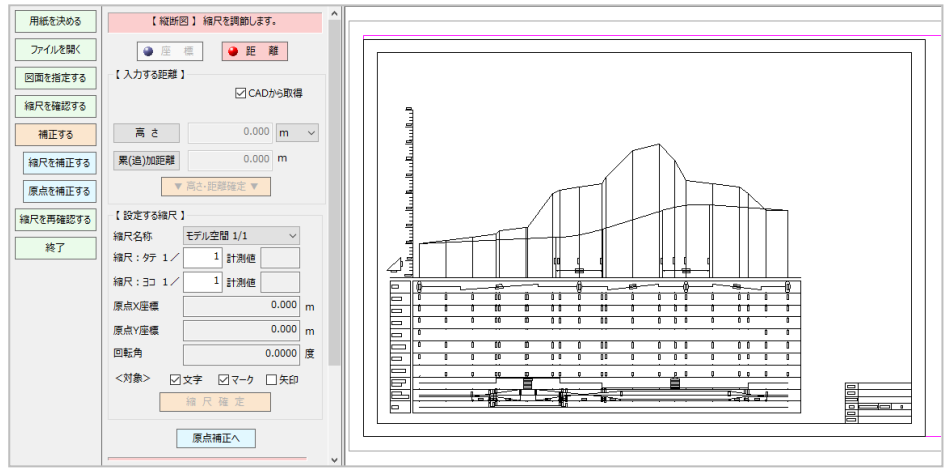
- 2 [その他（横断図、構造図など）] をクリックします。
- 3 [縮尺確認へ] をクリックします。



- 4 [OK] をクリックします。

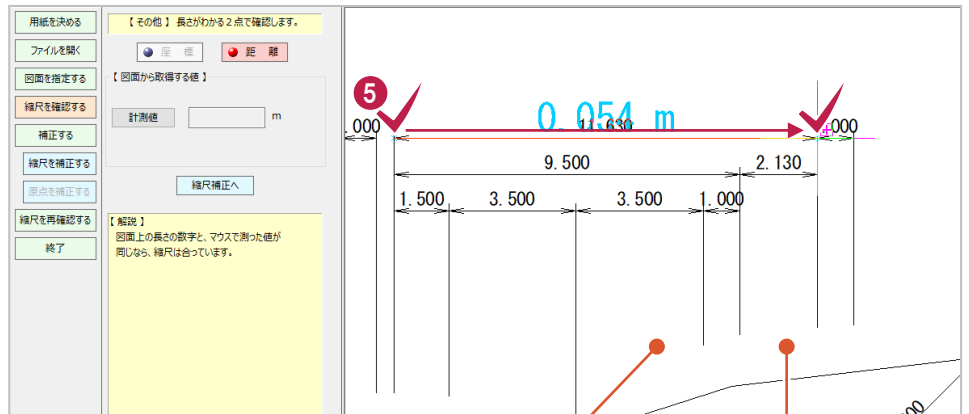


これから縮尺（図面サイズ）を補正します。



⑤ 点間距離がわかっている箇所の両端を順にクリックします。

(例えば、寸法線の矢印の先などが使用できます。)



ピックモードを使用・確認しながら、線の端点や交点をきっちりクリックしてください。このクリックがずれてしまうと、設定される縮尺も誤ったものになってしまいます。

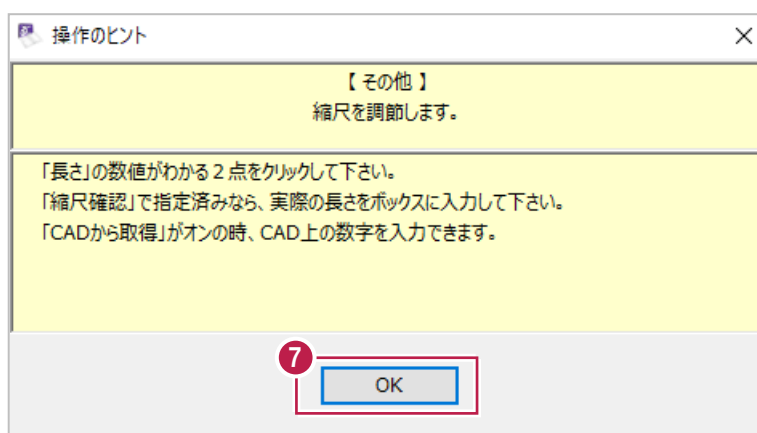
寸法線上などをクリックしますが、それぞれでクリックする位置は揃えてください。

⑥ [縮尺補正へ] をクリックします。

ここに表示される計測値は、
「⑤」でクリックした点間距離の
CAD上での距離です。



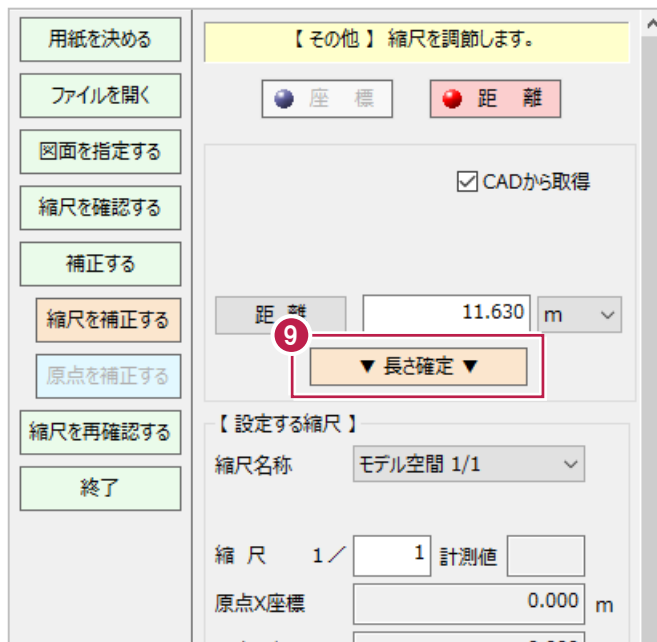
⑦ [OK] をクリックします。



⑧ 「⑤」で指定した箇所の
本来の点間距離を入力します。

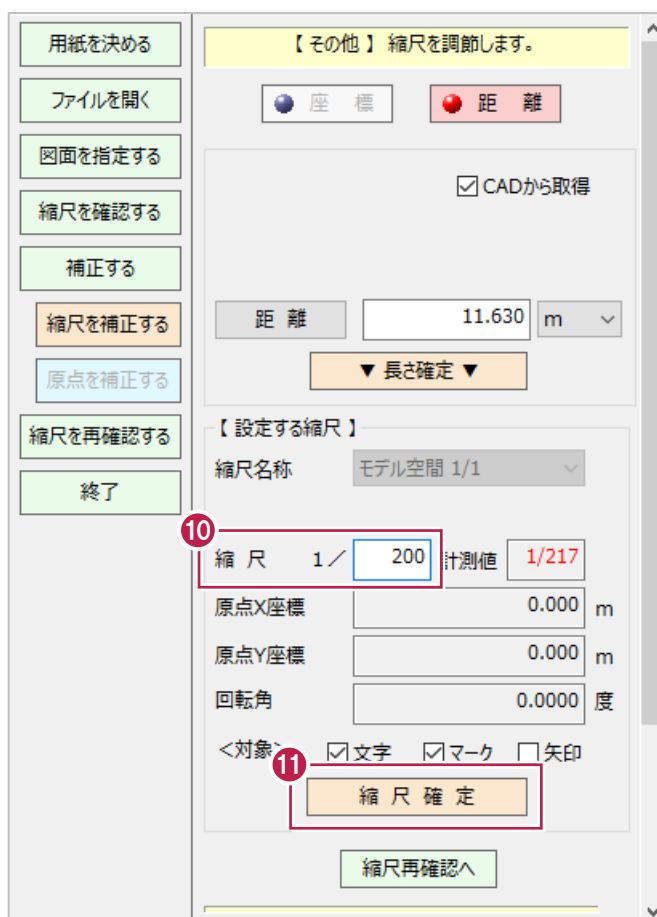


9 [▼長さ確定▼] をクリックします。

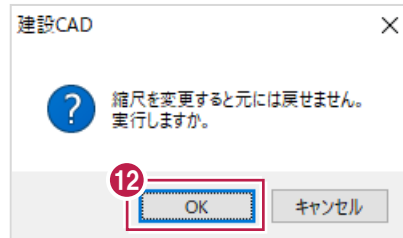


10 [縮尺] 欄に
今後使用したい縮尺を入力します。
ここで入力した縮尺になるように
図面サイズが補正されます。

11 [縮尺確定] をクリックします。

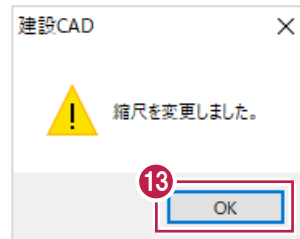


12 [OK] をクリックします。



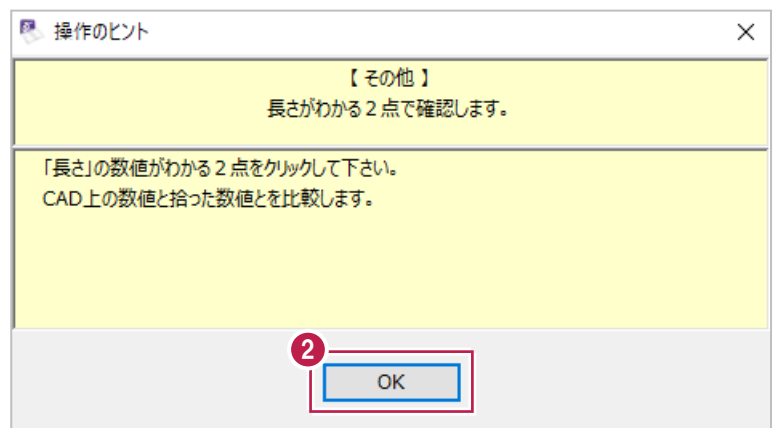
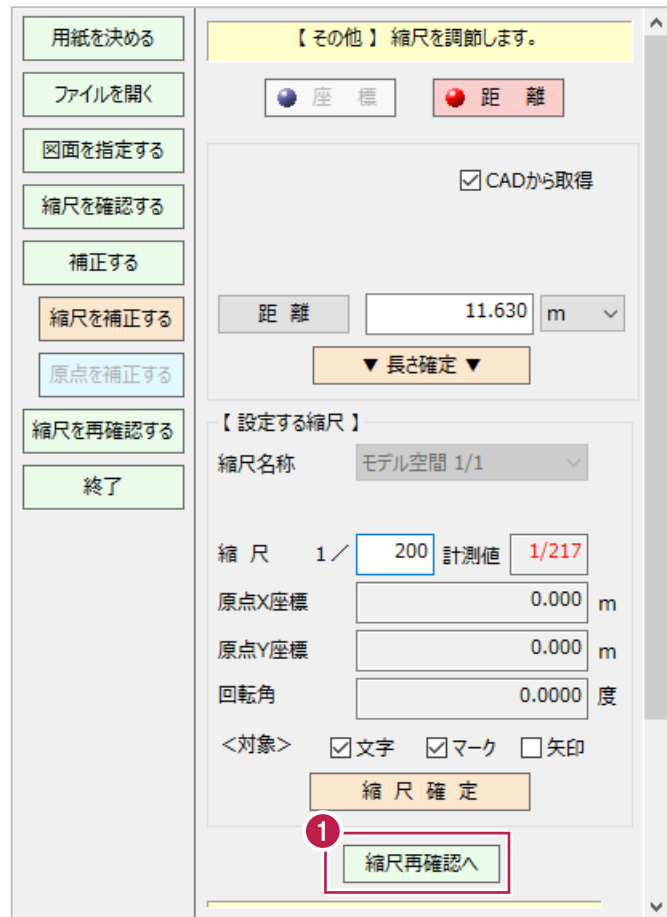
13 [OK] をクリックします。

図面サイズが補正され、
図面上から本来の点間距離などを
確認・使用できるようになります。
ここでの作業はこれで終わりです。

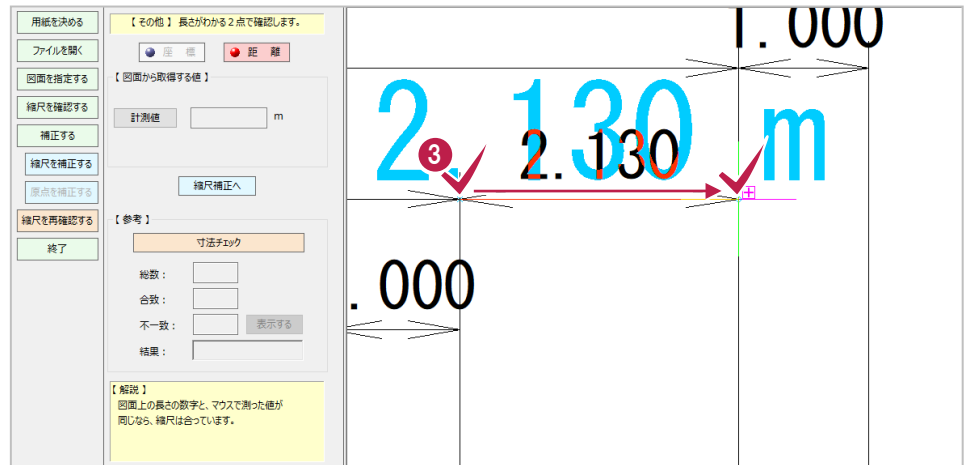


4-3 縮尺の最終確認と作業の終了

希望通りの縮尺（図面サイズ）となっているかを確認します。



- ③ 「4-2 縮尺（図面サイズ）の補正」で指定した箇所とは別の箇所の両端 2 点を順にクリックしてください。



- ④ 「③」でクリックした 2 点の CAD 上から取得した点間距離が表示されます。この距離が本来のものか確認します。合致していた場合は補正がうまくできています。作業を終わるため「⑤」に進みます。異なっていた場合は [縮尺補正へ] をクリックして、先程とは別の箇所を使用して再度補正を試みてください。

- ⑤ [終了] をクリックします。

ここでの作業と、図面を開く作業はこれで終わりです。

